

学 習 の 指 針 (シラバス)

| | | | | | |
|-----|----|------|----|-----|-----|
| 教科名 | 美術 | 実施学年 | 2年 | 週時数 | 1時間 |
|-----|----|------|----|-----|-----|

1 学習の目標等

| | |
|------------|---|
| 学習の目標 | <p>(1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲を高める。</p> <p>(2) 対象を深く見つめる力、感性や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や、工夫し創造的に表現することができる。</p> <p>(3) 独創的で個性豊かな発想をすることを心がけ、空間を意識しながら自由な視点で構想できる。</p> |
| 使用教科書・副教材等 | 開隆堂出版 美術2・3 |

2 学習計画及び評価方法等 (6月1日現在)

| | 月 | 学習内容 | 学習のねらい | 備 考 | 評価の観点 |
|------------------|----|----------------------------|---|------------------------------|--|
| 第 1 学 期 | 6 | オリエンテーション | 年間の学習内容を知る。 | プリント | 活動状況 (関心・意欲・態度) |
| | 7 | 「形や色彩からのメッセージ」 (抽象表現) | <ul style="list-style-type: none"> ・画材の技法を学び、表現の工夫ができるようにする。 ・形を単純化したり強調したりしてテーマに合った表現を構築する。 | 教科書 プリント アイデア スケッチ | 毎時の制作態度・持ち物 (関心・意欲・態度) アイデアスケッチ、ワークシート (発想・構想、技能) 制作過程 (発想構想、技能) 完成作品 (意欲、発想・構想、技能) |
| | | 「わたしのみち」 (風景画) | <ul style="list-style-type: none"> ・ある一瞬の光や特徴的な色彩などを用いて自分自身の思いを表現する。 ・意図をよりよく表現できる技法を工夫する。 | 教科書 参考作品 | 毎時の制作態度・持ち物 (関心・意欲・態度) ワークシート (発想・構想、技能) 制作過程 (発想構想、技能) 完成作品 (意欲、発想・構想、技能) |
| 第 2 学 期 | 9 | 「わたしのみち」 (風景画) (1学期の続き) | <ul style="list-style-type: none"> ・意図をよりよく表現できる技法を工夫する。 | | 制作過程 (発想構想、技能) 完成作品 (意欲、発想・構想、技能) |
| | 10 | 「自作を語る」 「篆刻」 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品を通して仲間を知る。 ・自分の名前を版の文字として形や配置などを考えてデザインできる。 ・もち手の部分の彫刻について立体としてのイメージをつかむ。 ・自分の描いた立体のイメージ通りに作り上げられるよう、手順を考えて彫刻できる。 | 参考作品 プリント アイデア スケッチ | ワークシート (鑑賞) 毎時の制作態度・持ち物 (関心・意欲・態度) ワークシート (発想・構想、技能) 制作過程 (発想構想、技能) 完成作品 (意欲、発想・構想、技能) |
| | | 「自作を語る」 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品を通して仲間を知る。 | | ワークシート (鑑賞) |

| | | | | |
|------|----|---|----------------------|--|
| | 11 | 「光と明かり」 ・光を通す材料の特性を生かして光と影の効果に興味を持つ。 | プリント アイデア スケッチ | 毎時の制作態度・持ち物（関心・意欲・態度） ワークシート（発想・構想、技能） 制作過程（発想構想、技能） |
| | 12 | 日本文化に触れよう 身近な日本文化を探し自分の言葉や感性でレポートにまとめる。 | おせち料理、年賀状などの紹介 | ワークシート（鑑賞） |
| 第3学期 | 1 | 日本文化に触れよう 冬休みの宿題のレポートをもとに仲間の発見を鑑賞する。 | 提出レポート | 提出レポート（鑑賞） 発言（関心・意欲・態度） |
| | 2 | 「光と明かり」（2学期からの続き） ・光を通す材料の特性を生かして光と影の効果に興味を持つ。 | | 制作過程（発想構想、技能） 完成作品（意欲、発想・構想、技能） |
| | | 「自作を語る」 ・作品を通して仲間を知る。 | | ワークシート（鑑賞） |
| | 3 | 「ステンシル」（家庭科染色作品と連動） ・生活に生かせる作品を作る。 | アイデア スケッチ | 毎時の制作態度・持ち物（関心・意欲・態度） アイデアスケッチ（発想・構想、技能） 完成作品（意欲、発想・構想、技能） |

| | |
|------|---|
| 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・美術への関心・意欲・態度…事前の準備や制作態度、作品の完成度、忘れ物の有無、発言や発表の内容・態度、自己評価カード ・発想や構想の能力…ワークシート、アイデアスケッチ、制作過程での発想・構想 ・創造的な技能…アイデアスケッチ、制作過程での技能的な工夫、完成作品 ・鑑賞の能力…鑑賞授業での発言・発表、鑑賞ワークシート <p>（※今年度、話す活動については十分な配慮の上、実施していきます。）</p> |
|------|---|

3（1）評価の観点及び内容

| 評価の観点及び内容 | |
|--------------|---|
| 美術への関心・意欲・態度 | 自然や身近なものなどのよさや美しさ、芸術に対する関心を持ち、自分の良さを生かして表現や創造活動に主体的に取り組み、美術を愛好し心豊かな生活を創造していこうとする。 |
| 発想や構想の能力 | 対象や物事を深く見つめ、良さや美しさなどを感じ取ったり考えたりしながら独創的で豊かな発想をし、心豊かで創造的な表現を構想する。 |
| 創造的な技能 | 感性や想像力を働かせて、表現意図に合う新たな表現方法を研究するなどして創意工夫し、創造的に表す。 |
| 鑑賞の能力 | 参考作品や友達の作品などからその良さや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 |

(2) 観点別評価からの評定の算出の仕方

A=3点、B=2点、C=1点として4つの観点別評価を合計し、下の表に照らして評定を算出します。

| 評定 | 観点別評価の合計 |
|----|----------|
| 5 | 12点 |
| 4 | 10～11点 |
| 3 | 7～9点 |
| 2 | 5～6点 |
| 1 | 4点 |